

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社岡山村田製作所		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-4241 岡山県瀬戸内市邑久町福元77番地	
本票作成	部署名：株式会社岡山村田製作所 管理部ファシリティ課				
主たる業種	分類コード	28	業種名：電子部品・デバイス・電子回路製造業		
事業の概要	事業内容：セラミック原料・インダクタ・多層デバイスの製造 従業員数：2207名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	株式会社岡山村田製作所		岡山県瀬戸内市邑久町福元77番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成30年度)	(令和2)年度排出量	目標年度(令和2年度)
	87,530 t CO ₂	105,562 t CO ₂	86,655 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和2)年度排出量
	①	株式会社岡山村田製作所	105,562 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和元年度	～	令和2年度	(2箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(2)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△2.9%	1.0%	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売上高	原単位当たり排出量		
		基準年度	(2)年度	目標年度
		0.764 t CO ₂ /百万円)	0.786 t CO ₂ /百万円)	0.756 t CO ₂ /百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和2年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

目標値を達成できなかった。
要因として、売上高が減少したことで、原単位が悪化したため。

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・ISO14001に基づき、社長をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進
- ・共通ユーティリティー管理担当者、製造部門省エネ推進者で省エネ施策検討会を定期的を実施

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
株式会社 岡山村田製作所	<p>(2020年度実施分)</p> <p>H棟空調の運用改善 (22t-co2/年)</p> <p>真空温水ヒーターの導入 (300t-co2/年)</p> <p>照明LED化 (F棟) (2020年度分実施分) (43t-co2/年)</p> <p>製品の不良率改善による省エネ (745t-co2/年)</p> <p>カーポートソーラー発電所運転開始 (719t-co2/年)</p> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照明LED化 (S棟) (2021年～2022年) (44t-co2/年) ・照明LED化 (F棟) (2021年～2022年) (360t-co2/年) ・高効率トランス更新② (2023年～2025年) (30t-co2/年) ・F棟空調の運用改善 (2021年～2022年) (97t-co2/年) ・屋根置き型ソーラー発電設備の導入 (2021年～2023年) (1,233t-co2/年) ・照明LED化 (S棟追加分) (2021年～2022年) (157t-co2/年)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	2022年5月より、工場建屋屋根置きソーラー発電所の運用を開始。 年間発電量：835千kWh 見込み
その他	無	

【その他特記事項】

--